

学校名	秩父市立高篠中学校
所在地	秩父市山田2647番地
電話	0494-22-0685

1 本校の概要

本校は、学級数7、生徒数156名の中学校である。「賢く 優しく 逞しく」の学校教育目標実現の為、学校図書館司書補助員の配置により、学校図書館の整備や生徒の読書習慣定着に努めている。本好きの生徒を増やそうと、朝読書だけではなく図書委員会による活動を積み重ねている。

2 本校の実践

(1) 実施の視点

- ・図書委員会の活動の充実
- ・学級文庫の充実
- ・秩父市立図書館との連携
- ・読書技法の実践



(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施（火、水、金の朝10分間）

秩父市立図書館・学校サービス「朝読セット」の貸出を利用し、各学級へ常時20冊を置いている。図書委員が管理し貸出も行っている。

イ 図書委員会活動の充実

- ・クラスへの読み聞かせ

学期ごとに2冊ずつ、朝読書の時間に図書委員会による読み聞かせを行った。間やページのめくり方、気持ちを込めて読むなど読み方の指導、練習も行った。



- ・朗読劇の発表

朗読劇を2回行った。パワーポイントを使用し、絵本の画像をスクリーンに映し出し朗読を行った。生徒の意見を取り入れ、会話がある役を同じ人が読む事で絵本の中へ引き込めるようにした。



また、生徒によるピアノの生演奏に加え効果音を駆使し、より臨場感あふれる音響も取り入れ、聞き手の関心を高めるよう工夫した。前期には生徒朝会で「あらしのよるに」、後期には文化祭前の緊張をほぐしてもらおうと「笑い」をテーマに「3びきのかわいいおかみ」を発表した。

- ・おすすめ本の紹介

身近に本を感じてもらおうと月2回、金曜日に朝読書前の時間を利用し、図書委員会によるおすすめの本をクラスへ紹介している。

- ・四季折々の掲示

春夏秋冬とテーマを決め、生徒が作成したカードを季節の風物詩として掲示している。



- ・放送委員会とコラボ企画

図書委員会の担当学年が毎週企画をたて、取材をする。取材メモをもとに原稿を作成し、毎週火曜日の給食の時間に放送委員会に読んでもらうコラボ企画を実施している。



校長先生、学年の先生、生徒会などへ取材を行い、おすすめ本の紹介や、干支にちなんだ作家の紹介など関心を持ってくれるような企画を練っている。

ウ 学級文庫の設置

遊べる本から一度は読んでほしい本を厳選し各クラスへ学級文庫として設置した。今後も本を増やしていきけるように整備していきたい。

エ 読書技法の実践

国語の授業にて、絵本「ペレのあたらしいふく」を使い、アニメーションを実施。最低2人で1冊読めるように必要な冊数分を市立図書館へ依頼し手配してもらった。初めてのアニメーションにゲーム感覚で楽しんでいた。今後はビブリオトークも予定している。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

図書委員会では多くの活動の中で、自主性や積極性が育ち本や図書館への関心が高まっている。また、他の生徒も自主的に協力をしてくれ活動の域が大きく広がってきている。生徒だけではなく、教員による図書館の活用が増えてきている。

(2) 課題

学年が変わると、図書室から離れてしまう為これまで来ていた生徒の来室が減るので、多くの生徒に利用してもらえるように整備を進めたい。